

【基本情報】

クラブ名	水戸ホーリーホック		
活動テーマ	ホームゲーム時のイベント運営サポート		
実施場所	ケーズデンキスタジアム水戸		
活動部署	イベント運営部イベント演出		
参加者	森村俊太	早川ウワブライト	川上航立
活動期間	2025 年 4 月 25 日(金)		

【活動報告詳細】

■活動目的

自立・自覚:社会人・プロスポーツ選手としての知識や言動、振る舞いを身に着け、自立で・きるようになること。

人間形成:ピッチ内外で、クラブスタッフ、ファンサポーター、地域に応援され、愛される人間形成の構築、選手像の確立。

ピッチ外での活動を通して、顔が分かる関係性を築くこと。ホームゲームの盛り上がりがどのようにして生まれているのかを知り、自分のピッチ内へのパワーに変えること。

■活動内容

抽選会の準備、商品のお渡し、運営

■選手コメント コメントは各選手につき200文字以上お書きください。

川上航立

先日のホームゲーム前にクラブが行う活動に参加させていただきました。「試合観戦に来てくれることは当たり前じゃない」とスタッフが自分達に伝えてくれ、その感謝の気持ちから行われた活動である事を知る事ができました。正直、メンバー外ということもあり難しい心情でしたが後輩 2 人と参加した為、先輩として率先して元気良く前向きに活動に参加することを意識しました。普段からクラブの先輩方から後押しするような声掛けをしてもらっているから行動に移せたんだと思います。

実際にとても楽しい活動でしたしスタッフやサポーターの笑顔を見る事ができて嬉しかったです。沢山の方々に温かい声をかけていただきより一層、ピッチに立ちたいという思いが強まりました。

早川ウワブライト

今回、水戸ホーリーホック「平日感謝の大抽選会」に参加してみて多くのことを学びました。ファンの人達の笑顔を見られたり景品を渡す時に応援していますと一言かけてもらえたり、今日も勝ちましょうと応援の言葉をかけてもらえたり、改めてサッカーをしている理由やサッカー選手 1 人の J リーガーとしての責任を再確認できました

そして、自分はなぜ水戸は「平日感謝の大抽選会」を行っているかを最初は全く知らなかったのですが、今回参加してなぜこのようなイベントをしていたのかもわかるようになりました。この活動、イベント一つでファンの方々が平日でも水戸の試合に足を運んでもらえるになったり、また水戸の試合を見に来たいと思ってもらえるようになったり、イベントが楽しかったなって思ってもらえたり、色々な思いをファンの人達に与えられるイベントなのだなって理解することができました。今後もこのようなイベントがあったら協力していきたいと思いました。

森村俊太

今回の新人研修でサポーターの方の思いとチームスタッフ以外にもたくさんの方々のおかげでチームは成り立っているのだと理解することができた。まず、サポーターの方は平日ナイターの試合にも関わらずたくさんの方に来場してもらえて抽選イベントにも参加していただけて応援されていることを改めて感じた。そしてチームスタッフの方々が呼びかけたりサポーターの方を誘導したりとこのイベントだけでもたくさんの役割を感じることができた。

■活動写真



【基本情報】

クラブ名	水戸ホーリーホック		
活動テーマ	営業同行		
実施場所	株式会社タバタ営業所		
活動部署	営業部		
参加者	沖田空		
活動期間	2025 年 11 月 13 日(木)		

【活動報告詳細】

■活動目的

自立・自覚:社会人・プロスポーツ選手としての知識や言動、振る舞いを身に着け、自立できるようになること。
人間形成:ピッチ内外で、クラブスタッフ、ファンサポーター、地域に応援され、愛される人間形成の構築、選手像の確立。
クラブの全体像の一部を理解すること、理解しようとする事。
ピッチ外での活動を通して、顔が分かる関係性を築くこと。ピッチ外の活動から自分のピッチ内へのパワーに変えること。

■活動内容

営業同行、既存パートナー企業とのコミュニケーション

■選手コメント コメントは各選手につき200文字以上お書きください。

沖田空

先日、水戸ホーリーホックのスポンサーであるタバタ営業所様へのご挨拶に同行し、フロントの仕事を体験させていただきました。

今回感じたのは、スポンサー関係はお互いのリスペクトがあってこそ成り立つということだ。

訪問では、双方が事業や今季の状況を共有し合い、相手を理解しようとする姿勢が印象的だった。ただ支援をお願いするだけでなく、クラブとしての姿勢や取り組みも真剣に伝えていて、信頼が関係をつくるのだと実感した。また、フロントの方々の苦勞を知り、自分たち選手が結果で応える責任を改めて感じる機会になった。

■活動写真



【基本情報】

クラブ名	水戸ホーリーホック		
活動テーマ	ホームゲーム時のイベント運営サポート		
実施場所	ケーズデンキスタジアム水戸		
活動部署	イベント運営部イベント演出、農業部		
参加者	多田圭佑		
活動期間	2025 年 6 月 14 日(土)		

【活動報告詳細】

■活動目的

自立・自覚:社会人・プロスポーツ選手としての知識や言動、振る舞いを身に着け、自立で・きるようになること。

人間形成:ピッチ内外で、クラブスタッフ、ファンサポーター、地域に応援され、愛される人間形成の構築、選手像の確立。

ピッチ外での活動を通して、顔が分かる関係性を築くこと。ホームゲームの盛り上がりがどのようにして生まれているのかを知り、自分のピッチ内へのパワーに変えること。

■活動内容

農業部の作物の販売

■選手コメント

ホームゲームでのグラスルーフファームブースのサポートを通して、クラブの裏側で行われている地域貢献の取り組みを知ることができました。自分が思っていた以上に、多くの方の想いや準備によって成り立っている活動だと実感しました。試合とは違う形でクラブが地域と繋がっていることを肌で感じました。玉ねぎや特産品の販売では、サポーターの方に「頑張ってるね」と声をかけていただき、クラブを支えている方々への感謝の気持ちがより強くなりました。今後もこうした活動に積極的に関わっていきたいです。

■活動写真



【基本情報】

クラブ名	水戸ホーリーホック		
活動テーマ	にんにくの皮むき体験、PR 映像の作成		
実施場所	アツマーレ		
活動部署	農業部		
参加者	板倉健太	山本隼大	
活動期間	2025 年 6 月 26 日(木)		

【活動報告詳細】

■活動目的

自立・自覚:社会人・プロスポーツ選手としての知識や言動、振る舞いを身に着け、自立で ▪ きるようになること。

人間形成:ピッチ内外で、クラブスタッフ、ファンサポーター、地域に応援され、愛される人間形成の構築、選手像の確立。

クラブの特徴的な活動である農業の一部分の体験をすることで、クラブの全体像を理解すること、理解しようとする。

ピッチ外での活動を通して、顔が分かる関係性を築くこと。ホームゲームの盛り上がりがどのようにして生まれているのかを知り、自分のピッチ内へのパワーに変えること。

■活動内容

収穫されたにんにくの皮むき、梱包、PR 映像の作成

■選手コメント

山本隼大

正直、にんにくの皮を剥く作業は少し大変でした。大きさがまばらで剥くのが難しいものもあり、苦労しました。

でも、にんにくにはその手間をかける価値があると思います。にんにくの風味や旨味を存分に楽しむためには皮を剥く作業は欠かせないと思います。

日頃から、何気なく食べている食べ物が実は多くの人の努力によって食べられるようになっていることを改めて知りました。

にんにくの皮剥きをする前の、田植えや収穫もすごく大変で難しい中で、多くの人に感謝しなければならないと感じました。

自分はサッカー選手だが、サッカーだけでなく、このようなささやかな体験によって、日頃のありがたみを感じる事ができてとても貴重な体験でした。

板倉健太

にんにく剥きという一見地味な作業でしたが、実際にやってみると根気と丁寧さが求められ、思っていた以上に大変でした。農家の方々が日々こうした作業を積み重ね、私たちの食を支えていることを実感しました。サッカーとは違う分野でも、地域や人のために行動するクラブの姿勢に共感し、自分ももっと地域に貢献できる選手でありたいと感じました。普段の活動では得られない学びと気づきの多い貴重な体験でした。

■活動写真

